

「小正月  
リース教室」と  
「冬休み工作教室」を  
開催しました

1 久々の県民研修

林業技術センターの研修については、ここ数年、一般の方々を対象にした「県民研修」をお休みしていましたが、開かれた試験研究機関として、一般公開とは別に、センター周辺の方々に、「林業技術センターってどんなところ？」程度は知っていたかどうかという気持ちから、平成22年1月15日に「リース教室」と「工作教室」を併せて開催いたしました。

2 リース教室

(1)リースはクリスマス向けに作るのが一般的で、11月下旬くらいが適期ですが、今回は、子供たちの「冬休み工作」とセットでしたので、小正月の1月15日としました。参加された18名の方々には、こだわりのない自由な作品作りを楽しんでいただきました。



さて、何を作ろうかな？

(2)材料は、当センター敷地内に自生する蔓ものでベースを作り、採種後のスギ、アカマツ、カラマツ、ヒノキ、モミなどの球果のほか、

講師の富岡敦子先生、漆沢孝子先生が普段から集めておられた色鮮やかな木の実などを自由に配置して、皆さんそれぞれに独創的な作品を黙々と作られていました。

3 工作教室

(1)当日は、ちょうど冬休み最後の週に当たったことから、小学校3・4年生程度の子供たち12名が作品作



いろんなものを使えるぞ

りに取り組みました。  
(2)テーマは2種類で、小正月のミズキ団子とマツボックリなどによる自由作品でしたが、講師をお願いした森林インストラクターの八木はるな先生、市原裕子先生、浜津ミサノ先生方に準備していただいた様々な材料を使いながら、リース教室の静けさとは違って変わって、大変にぎやかな中で子供たちの豊かな発想で、楽しい作品が生まれていました。

終了後は、どちらの教室も、それぞれの作品を自慢げに持って、とても喜んで帰られました。



素敵なリースができましたね

最後に、アンケートの一部を紹介します。

「初めてのリース作りで楽しかったです。さっそく部屋に飾りました。松ぼっくりには圧倒されました。木の枝もくるくる巻いているのが素敵でした。(リース教室)」

「私ほだいたい山の木の実とかは知っているけど、この教室で用意されていた材料で知らないのがけっこうあってビックリしました。また参加したいです。ぜひ続けてください。(工作教室)」

林業技術センター研修部